



「ビオプラス西條デザイン」
代表取締役 西條正幸さん

2009年に誕生した世界最大の住宅デザインサイト「Houzz(ハウズ)」。すでに世界中から多くのユーザーと、約70万の住宅リポート専門業者が登録しているのだとか。15年4月に日本でのサービスも開始し、ご覧になつた人も多いのは。

このハウスで「Eco House」、「Sustainable House」と検索するといふ。世界中のスタイルシユなエコ住宅のストーリーをチェックすることができます。

「ビオプラス西條デザイン」の取り組みに大変興味がありましたが、いつかエコハウスを新築したいと考えている読者の皆さんには、一番何を重視していませんか?

私は、昔からアレルギー体質なので、ホルムア

2000万人以上のユーザーと、約70万の住宅リポート専門業者が登録しているのだとか。15年4月に日本でのサービスも開始し、ご覧になつた人も多いのは。

このハウスで「夢のMYエコハウス」の参考となるアイディア

の宝庫で、いつも時間を忘れてしまうほど魅入っています。

「エコハウス」と言つてしまいます。

このハウスで「Eco House」、「Sustainable House」と検索するといふ。世界中のスタイルシユなエコ住宅のストーリーをチ

Social Concierge ソーシャルコンシェルジュの エシカル手帖

第9回



NPO法人
ソーシャルコンシェルジュ/
SHOKAYジャパンオフィス
林民子 代表

住まいは「第3の皮膚」

化やパーカルチャードを取り入れ、循環型の住まいのコミュニティであるエコビレッジも北海道で推進しています。また、札幌市内に無農薬、無化学肥料をルールにこだわった家に興味がないまま、札幌で20年間、健康と環境に配慮した住宅園も運営されたり、「やさしい自然派住宅」といふ本も書かれています。

西條さんが、厳選された自然素材の家づくりをありました。「ビオプラス西條デザイン」代表取締役である西條正幸さんは、環境負荷の低減を目指し、材料に徹底的にこだわった家づくりを進めています。日本の里山

西條さんが、厳選された自然素材の家づくりを研究されたのは、お子さんのアトピー性皮膚炎がきっかけだったそうです。「地材地消」の北海道産木材は無垢材を推奨し、接着剤に注意を払い、吸できているかを大切にします。

衣服が「第2の皮膚」、住まいは「第3の皮膚」。衣服も家も、なるべく自然素材のものを選択し、着心地、住み心地の良いものにしたいです。



発行所 株式会社 環境新聞社
東京本社 ☎ (03)3359-5371
〒160-0004 FAX (03)3351-1939
東京都新宿区四谷3-1-3
(第1富澤ビル)
大阪支社 ☎ (06)6252-5895
〒541-0056 FAX (06)6252-5896
大阪市中央区久太郎町3-1-15
新規購読用 ☎ (0120)1972-65
<http://www.kankyo-news.co.jp/>
振替口座 00150-5-20286
年間購読料 24,000円+税
©環境新聞社 2016